



石川県のモノづくり産業の 歴史と産業遺産



平成24年3月

石川 県

石川県のモノづくり産業の
歴史と産業遺産

平成24年3月

石 川 県

表紙写真

水登勇太郎の水登機業場に据え付けられた津田式力織機 [明治後期]

裏表紙写真

(上) 卯辰山から眺めた金沢市街。中央を浅野川が横切る [明治末期]

(中) 犀川大橋から野町広小路を眺める [大正13年(1924)]

(下) 開業時の面影を残す金沢駅 [昭和7年(1932)]

出典：『20世紀の照像』

みずとゆうたろう

水登勇太郎 (1852～1917)

石川県金沢市の実業家。キリスト教宣教師を通じて搾乳技術を習得し放牧場などを経営。明治20年(1887)の金沢商工会(現金沢商工会議所)の創立に参加し会頭を二度歴任。明治39年(1906)頃から機業家としても活躍し津田米次郎を援助。また立憲政友会県支部の創設に尽力し、衆議院議員にもなった。

1 本県モノづくり産業発展の歴史(勃興と変遷) 5

[序章] モノづくり立県いしかわの豊饒	6
[第1章] 先駆者たちの奔走〈明治〉	8
[第2章] 近代工業への加速〈大正〉	12
[第3章] 不況下、戦時下での蓄積〈戦前の昭和〉	16
[第4章] 戦後復興から高度成長へ〈戦後の昭和〉	18
(1) 機械工業のさらなる成長	
(2) IT産業の勃興と変遷	

2 本県モノづくり産業における企業変遷図 29

繊維機械・工作機械・食品機械	30
建設機械・チェーン・リム・ボデー・搬送機械	32
IT産業	34

3 いしかわモノづくり産業遺産 37

本県的主要モノづくり企業・シェアトップ企業	46
-----------------------------	----

